

事務連絡
令和6年12月24日

浄化槽関係者 各位

公益財団法人鹿児島県環境保全協会
事務局長 木佐貫 隆



浄化槽PC底版設計基準（非駐車場型）の一部変更について（お知らせ）

師走の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、PC底版設計基準（非駐車場型）の一部変更について当協会工事委員会で検討した結果、下記のとおり変更することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、新しい基準の適用は、令和7年1月1日からとなりますので、新たなPC底版が登録されましたら、協会ホームページに順次掲載いたします。

記

1. PC底版設計基準の変更部分

○縦横の寸法の設計基準

種別	現行	変更案
駐車場兼用型	浄化槽本体寸法以上	同左（変更なし）
非駐車場型	浄化槽本体接地寸法 <u>プラス縦横とも200mm</u> 以上	浄化槽本体接地寸法以上

2. 適用日 令和7年1月1日

P C底版設計基準

1. P C底版の配筋・大きさ等

- ① 縦横の寸法
駐車場兼用型 浄化槽本体寸法以上
非駐車場型 浄化槽本体接地寸法以上
- ② 厚さは100mmとする。
- ③ 配筋 (SD295A) はD10@200 ピッチでシングル配筋とする。
- ④ 製品を分割する場合は、3分割までとする。
- ⑤ 吊り用M20のインサートを1枚当たり4か所取り付ける。
- ⑥ 分割製品の場合の連結金具は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
- ⑦ 分割製品の場合、連結金具の強度等に関する検討資料を添付する。

2. 鉛直荷重の設計条件

- ① 上部積載荷重
駐車場兼用型 29.4 kN
非駐車場型 3.5 kN
※かさ上げ300mmの条件とする
- ② 浄化槽本体重量 (別表に示す本体重量)
- ③ 浄化槽内水量 (別表に示す浄化槽有効容量から計算する)
- ④ 上スラブ重量
 - 上スラブの体積 = (浄化槽本体寸法の縦×横×120mm)
 - コンクリートの単位体積重量 = 24.5 kN/m³
- ⑤ 埋め戻し土の重量
 - 埋め戻し土の体積 = 浄化槽本体寸法の縦×横×高さ - 浄化槽全体積
 - 浄化槽全体積 (別表に示す浄化槽全体積)
 - 埋め戻し土の単位体積重量 18 kN/m³

3. 基礎底版に作用する荷重

40kN/m²以下とする

4. 設計計算に用いる許容応力度及び材料強度

- ① コンクリートの許容圧縮応力度・許容せん断応力度
 - 設計基準強度 24N/mm²の場合
 - ・ 許容圧縮応力度 8.0 N/mm²
 - ・ 許容せん断応力度 0.73 N/mm²
 - 設計基準強度 27N/mm²の場合
 - ・ 許容圧縮応力度 9.0 N/mm²
 - ・ 許容せん断応力度 0.76 N/mm²
 - 設計基準強度 30N/mm²の場合
 - ・ 許容圧縮応力度 10.0 N/mm²
 - ・ 許容せん断応力度 0.79 N/mm²
- ② 鉄筋の許容引張応力度 195 N/mm²